収入資料に関する申立書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 私は、非課税世帯等に対する臨時特別給付金（家計急変分）を申請するにあたり、下記の通り収入に関する関係書類の提出が困難であることから、申立書を提出します。　　申立する事項について相違ありません。  （あて先）甲州市長  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日  ﾌﾘｶﾞﾅ  （申請者）氏　　名  　　　　　　　　　　　　　　　　　生年月日  　電話番号 | | | |
|  | | | |
|  | 収入の種類 | □給与収入、□事業収入、□不動産収入、□年金収入 |  |
| 対象者氏名 | □上記申請者と同じ  □上記申請者とは別の世帯員　（氏名　　　　　　　　） |
| 対象月 | 年　　　　月 |
| 対象月収入額 | 円 |
| 証拠書類の  提出が困難な理由 |  |
|  | | | |

記入上の注意

1. 「収入の種類」欄は、該当する項目にチェック☑してください。
2. 「対象者氏名」欄は、該当する項目にチェック☑し、申請者以外の対象者であれば氏名をご記入下さい。
3. 「対象月」欄は、別紙「簡易な収入（所得）見込額の申立書（家計急変者）」の④「任意の1か月で申し立てる場合、その年月」と同じ年月を記入してください。
4. 「証拠書類の提出が困難な理由」欄は、対象者の**自力で取得困難である具体的な状況**を記入してください。
5. 事業収入、不動産収入に関しては作成した帳簿等で確認できれば、この申告書の提出は不要です。
6. 年金収入に関しては収入の総額を確認する必要があるため原則、年金振込通知書（葉書で介護保険料や健康保険料が控除される前の額が記載されたもの）の写しが必要となります。亡失等された場合は年金機構に再発行手続きをしてください。その場合、この申告書の提出は不要となります。

収入資料に関する申立書

記入例

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 私は、非課税世帯等に対する臨時特別給付金（家計急変分）を申請するにあたり、下記の通り収入に関する関係書類の提出が困難であることから、申立書を提出します。　　申立する事項について相違ありません。  （あて先）甲州市長  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和４年〇月〇日  世帯主の方を申請者としてください。  ﾌﾘｶﾞﾅ　 　　　〇〇〇〇　　〇〇〇〇  （申請者）氏　　名 〇　〇 　〇　〇  　　　　　　　　　　　　　　　　　生年月日　　　　昭和〇年〇月〇日  　電話番号　　　✕✕✕（✕✕✕）✕✕✕✕ | | | |
|  | | | |
|  | 収入の種類 | ☑給与収入、□事業収入、□不動産収入、□年金収入 |  |
| 対象者氏名 | □上記申請者と同じ  ☑上記申請者とは別の世帯員　（氏名　〇〇　〇〇　　） |
| 対象月 | 令和〇年〇月 |
| 対象月収入額 | 〇〇〇〇　円 |
| 証拠書類の  提出が困難な理由 | 例えば、新型コロナウイルス感染症の影響により、「○○（収入を失った状況）、令和〇年〇月の収入がありませんでした。」、「○○のため、収入が分かる資料を持っていません。」等  （※）「○○」には、例えば、「請負や日雇いの仕事を失ったため」、「自営業を休業したため」、「ＤＶで避難しており通帳を持っていない」など、収入を失った状況や資料が添付できない理由等を記載。  証拠書類を自力で取得することが困難な理由を具体的に記入してください。 |
|  | | | |

記入上の注意

1. 「収入の種類」欄は、該当する項目にチェック☑してください。
2. 「対象者氏名」欄は、該当する項目にチェック☑し、申請者以外の対象者であれば氏名をご記入下さい。
3. 「対象月」欄は、別紙「簡易な収入（所得）見込額の申立書（家計急変者）」の④「任意の1か月で申し立てる場合、その年月」と同じ年月を記入してください。
4. 「証拠書類の提出が困難な理由」欄は、対象者の**自力で取得困難である具体的な状況**を記入してください。
5. 事業収入、不動産収入に関しては作成した帳簿等で確認できれば、この申告書の提出は不要です。
6. 年金収入に関しては収入の総額を確認する必要があるため原則、年金振込通知書（葉書で介護保険料や健康保険料が控除される前の額が記載されたもの）の写しが必要となります。亡失等された場合は年金機構に再発行手続きをしてください。その場合、この申告書の提出は不要となります。